

Tohode

街歩きマップ

サポートBOOK

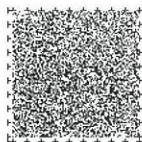
せたがやを、徒歩で。巡ろう、出かけよう。

砧
地区

素敵な景色と
健康づくりの
魅力が満載！

カメラを持って
散歩しよう！

健康せたがやプラス1



今日からあなたも「ころと身体を HAPPY にするプラス1」生活を始めませんか？

※音声コードがついています。
専用の装置で読み取り、音声で聴くことができます。



※実際のマップはA3サイズです。

《マップの使い方》

砧や大蔵、岡本あたりを歩いて、つついシャッターを押したくなる風景に出会う。それが、このマップの目的です。マークは「せたがや百景」や野鳥やさくら、お寺や神社などのポイントを表示。カメラマークがあるところはシャッターポイント。「岡本の自然と歴史を楽しむコース」「大蔵の湧水と国分寺崖線コース」を歩きながら、ゆったりとした時間の流れを楽しんでください。歩数の目安もあるので、歩数計がなくてもOK。さあ、カメラ片手に歩きましょう！

※このマップは、地域の方の情報をもとに作りました。坂道や公園の名前には、まちでの通称名もあります。



砧
地区



写真に残しておきたくなる
ほっとする風景に出会おう

大蔵の湧水と国分寺崖線コース

#緑豊かな風景をのどかに巡る

岡本の自然と歴史を楽しむコース

#旧き良き美しき風景を巡る



大蔵の湧水と国分寺崖線コース

健康に役立つ遊具のある大蔵運動公園など、緑の中をのどかに歩けるコース。
富士山ビュースポットも多く、晴れた日は富士の絶景に出会えるかもしれません。
お寺や神社の多い落ち着いたエリアです。

緑豊かな風景をのどかに巡る

- ① 大蔵三丁目公園
- ② 大六天橋
- ③ 大蔵運動公園

岡本の自然と歴史を楽しむコース

日本ならではの四季の魅力を楽しみながら、ゆっくりと歩ける
コース。丸子川のせせらぎを聞きながらウォーキングを楽しめます。
コースにはお店が少ないので、飲み物を用意してお出かけしましょう。

旧き良き美しき風景を巡る

- ④ 富士見坂
- ⑤ 岡本公園
- ⑥ 岡本公園民家園
- ⑦ 旧小坂家住宅
- ⑧ 瀬田四丁目旧小坂緑地

さあ Let's Go!!



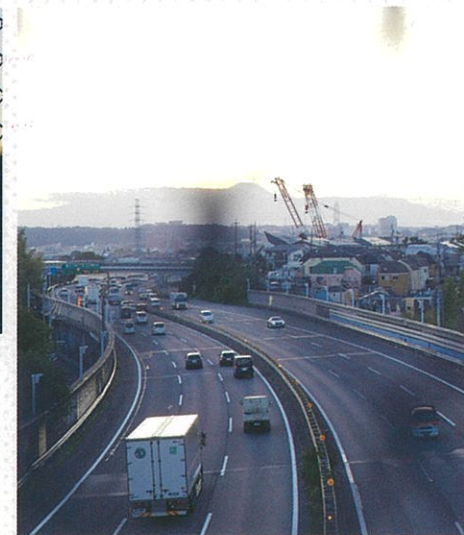
#1 大蔵三丁目公園周辺

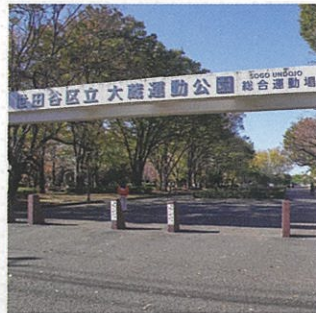
大蔵の湧水と国分寺崖線コース
小川のせせらぎと、豊富な樹林が印象的な自然公園である大蔵三丁目公園。歩いて
いるだけでマイナスイオンに包まれるこの場所では、自然の美しさをカメラにおさめる
ことができます。



#2 大六天橋

大蔵の湧水と国分寺崖線コース
東名高速道路上に架かる橋で、晴れた日には富士山を望むことが
できる場所。夜景のスポットとしても知られているため、散歩とは
別に時間を変えて訪れるのもオススメです。





#3 大蔵運動公園

大蔵の湧水と
国分寺崖線コース

都立砧公園に隣接する区内有数の公園。体育館、陸上競技場、野球場、テニスコート、温水プールなど様々なスポーツ施設が、緑あふれる風景の中にあります。アスレチック広場で身体を動かしたり、蒸気機関車を見たり、遊具などで子どもと遊んだり、過ごし方は多彩です。

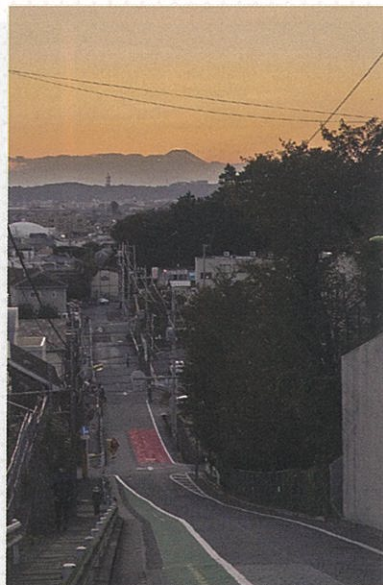
インタビュー

ここは、様々なスポーツ施設があるだけでなく、四季折々の自然を感じながらウォーキングやランニングを楽しむ方が多くいらっしゃいます。2020年に開催される「東京2020オリンピック・パラリンピック」で、アメリカ合衆国選手団のキャンプ地として利用されることが決まりました。世田谷区では他に、馬術競技が馬事公苑で行われますが、大蔵運動公園も一緒になって、2020年のオリンピック・パラリンピックを盛り上げていきたいと思っています。



世田谷区砧総合支所
地域振興課
上葛 万祐子





#4 富士見坂

岡本の自然と歴史を
楽しむコース

昭和59年に世田谷区と区民によって選定された「せたがや百景」のひとつである岡本3丁目にある富士見坂。坂の名の通り「関東の富士見百景」に選ばれるほどの富士山ビュースポット。富士山だけでなく、丹沢の山々も望めるこの場所は、急坂であることも有名です。

A #富士見100景

「関東の富士見百景」は、富士山への良好な眺望を得られる地点を選定し、美しい地域づくりの推進を目的としたもので、関東全域で128箇所。東京都内で選定されているのは、わずか16箇所です。



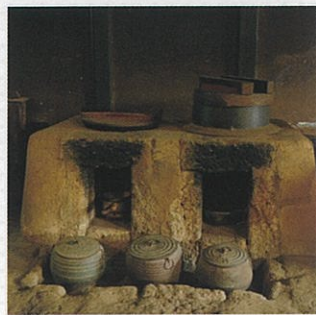
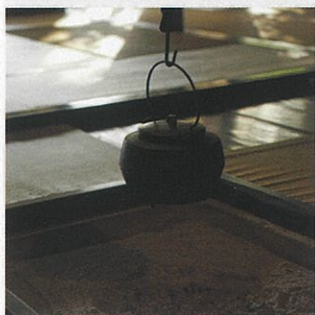
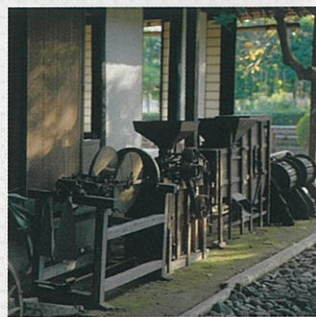
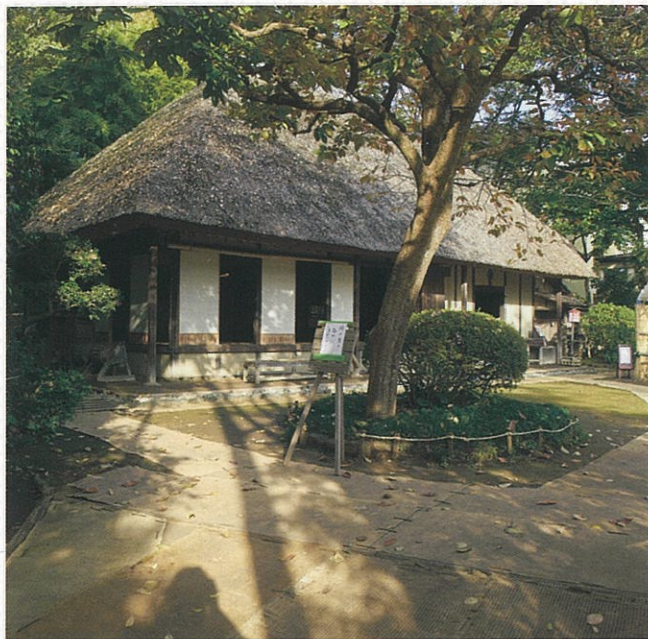
#5 岡本公園

岡本の自然と歴史を
楽しむコース

豊かな緑と子どもたちが遊べる遊具など、心が落ち着く風景に出会える公園。国分寺崖線に位置する岡本公園は、周辺の住民に愛される憩いのスポットです。

📖 #日本でただ一つの地名「砧」の由来

砧の地名の由来は、明治時代に幾つかの小さな村が合併し名前を考案する際に「みんなが知っていて生活に欠かせない道具」として布や縄をたたいて柔らかくする道具である「砧」が提案され採用されました。「日常的に使っていてみんなの生活を良くしてくれるもの」という縁起を担いだ地名ともいわれています。



#6 岡本の自然と歴史を楽しむコース 岡本公園民家園

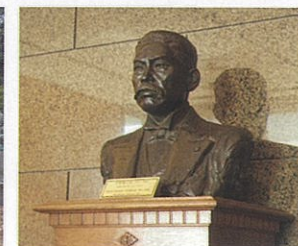
昭和55年12月に開園した岡本公園民家園。区の有形文化財第1号に指定され、旧長崎屋主屋と土蔵1棟、塙木門があり、江戸後期の典型的な農家の家屋を再現しています。『生きている古民家』をテーマにしており、囲炉裏には毎日火が焚かれ、家の中や軒下には民具が置かれています。まさに、当時の暮らしを体感できる貴重なスポット。主屋内にも自由に入ることができ、民具などに触れられます。また、農村に伝わる行事等も行っており、昔ながらの生活や風習を体験することができます。



開演時間 午前9時30分～午後4時30分(元日は午前10時～午後3時30分)

休園日 毎週月曜日(月曜日が祝・休日にあたるときは、その翌平日が休園日)、年末・年始(12月28日～12月31日、1月2日～1月4日)

Q # 静嘉堂文庫・静嘉堂文庫美術館



三菱創業者として知られる岩崎彌太郎の弟である岩崎彌助(三菱第二代社長)と、その息子の小彌太(三菱第四代社長)の父子二代により設立された、国宝、重要文化財を含む、およそ20万冊の古典籍(漢籍12万冊・和書8万冊)と6,500点の東洋古美術品を収蔵されている貴重な場所。静嘉堂文庫は一般公開されていませんが、1992年に開館した静嘉堂文庫美術館では、年間4～5回展覧会を開催し、テーマ別に公開しています。

静嘉堂文庫美術館 (入館料:有料)

開館時間 午前10時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

※季節により異なります。

※展覧会期間以外は休館です。常設展示はありません。

※静嘉堂文庫は一般公開されていません。

Q # 松本記念音楽迎賓館

「松本記念音楽迎賓館」は、1973年にパイオニアの創業者である松本望氏の居宅として建築された建物と敷地を、2001年に学校での音楽教育がより良いものになること、さらに「一般の方々に喜んで使っていただける施設にしたい」という想いを継いで開館。現在では音楽愛好家や演奏家が気軽に利用できる施設として広く開放されています。

※見学・利用の際は予約が必要です。TEL.03-3709-5951

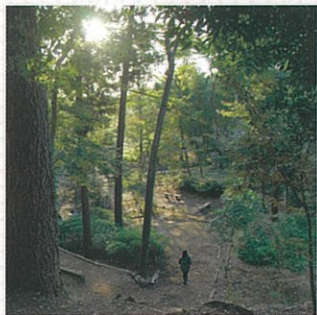




#7 旧小坂家住宅

岡本の自然と歴史を
楽しむコース

瀬田四丁目旧小坂緑地内にある区指定有形文化財「旧小坂家住宅」と、紅葉と竹林が美しい湧水の流れる庭園。ここは、かつて衆議院議員などを歴任した小坂順造氏の別邸として昭和12年に建てられた屋敷。戦時中は日本画家の横山大観も空襲を避けるため、樹林地の中にあった茶室に一時移り住んでいました。多摩川が近く、国分寺崖線の緑が多いこの地域一帯には、明治から昭和にかけて建てられた別邸が多くありました。都心から玉川電車で往来できるこの辺りは、当時の財界人達の週末住宅として絶好の立地でもありました。しかしながら、当時建てられた別邸で現存するのは「旧小坂家住宅」のみとなってしまう、さまざまな意匠が凝らされている建築を見学できる貴重なスポットです。



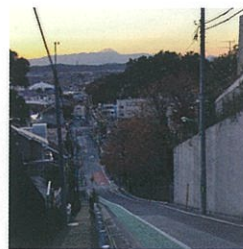
#8 瀬田四丁目旧小坂緑地

岡本の自然と歴史を
楽しむコース



世田谷区の緑の生命線である国分寺崖線の斜面樹林の一部である瀬田四丁目旧小坂緑地。「旧小坂家住宅」があるこの緑地は、散策路や木道を回遊しながら、国分寺崖線のみどりのみずを身近に感じられる空間となっています。風情ある風景の中で、心潤う時間を過ごせます。

#表紙の背景はどこ？



砧エリアを歩きながら、つついシャッターを押したくなる風景に出会えるマップ「Tohode(トホデ)」。

砧地区版の表紙のイラストの風景はどこかわかりますか？

正解はこの冊子でも紹介している「富士見坂」。このエリアには、富士見坂の他にも富士山ビュースポットがいっぱい。歩きながら富士山が見える場所がないか探してみるのも、このエリアを徒歩で巡る楽しみのひとつです。

#きぬた地区かるた

砧地区の歴史、生き立ちなど自分の住むまちの特徴を知り、愛着を持てるようにしたい。そんな想いから作られた「きぬた地区かるた」。読み句、絵札づくりには地域の小学校をはじめ、たくさんの方々の協力を得て制作されました。それだけ、地域の方々に愛されているまちなのです。ウォーキングマップ「Tohode(トホデ)」にも、いくつか「かるた」を紹介していますので、そちらをお楽しみいただきながら、散歩するのもいいかもしれません。



※砧まちづくりセンターで貸し出すことができます。

#自然がいっぱい

世田谷区は公園だけでなくまち全体に緑がいっぱい。それだけでなく、花々や、そこに集まるかわいい昆虫など、自然にあふれるエリアです。個人のお宅にある木が保存樹木として登録されているものも多いです。



ツツジ



アゲハチョウ



シヨウブ

100 #せたがや百景とは



昭和59年に世田谷区民が投票で選んだ「残し守りたい風景、景観」百か所。せたがや百景の場所には看板やプレートが設置されていますので、記念に写真を撮っておくのもオススメです。



いい写真撮影のPOINT

「いい写真を撮るため」のコツを大公開！ SNS用写真にも使えます。

- 写真は視点を下げると迫力が出やすい。
- 縦位置の写真は視点が真ん中に集中するため撮りたい対象を明確にしやすい。
- 全景を写すだけではなく、それが何かわからないくらいアップに寄って撮影してみると写真としてはおもしろくなる。
- 緑の多い場所では、時間帯によって変わる光の表情をどう活かすかがポイントになる。

SNS用

- ♥風景だけではなく足元にも気を配って歩いてみる。
かわいい花や模様に出会うかもしれません。
- ♥カラフルな撮影スポットを探してみる。
- ♥フラッシュは使わず、自然の光をできるだけ使う。
- ♥手前にある対象物にピントを合わせるなど、
どうすれば奥行きがでるか考えてみる。



地元学生と歩きました

今回のお散歩コースは、地元にある日本大学商学部と、カメラとスマートフォンを持って巡りました。

次ページに、カメラマンと一緒に「いい写真の撮り方」を学びながら、学生が撮影した写真の一部を紹介します。どこの風景が見つけれられるかな？



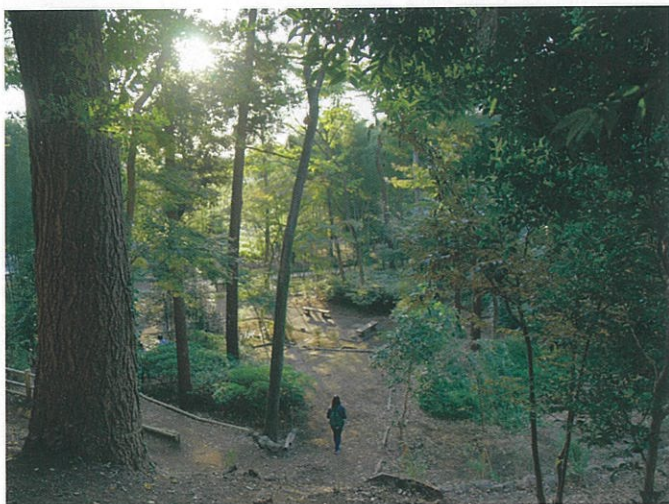
厳選Photo

「Tohode」担当デザイナーが、学生の撮った写真から厳選写真をピックアップ！
どれもステキな写真が揃いました。どこにある風景か、探してみるのも楽しいかもしれません。



Tohode[👣]

せたがやを、徒歩で。巡ろう、出かけよう。



砦や大蔵、岡本あたりをゆったりと歩いていると、ふと、イロイロなことに気づく。
木々の葉が風に揺られる美しさとか、かすかに聴こえてくる水が流れる音とか、
可憐な花々に集まる虫たちの生命力とか、富士山の雄大さとか、見上げたら広がる天空とか。
観光名所を巡るのもいいけれど、何気ない風景の中に自分のお気に入りの風景を見つけて、
とてもステキな時間。しかも、カメラを持っていると、気づくことも多くなる。
みなさんも、2つのコースを歩いて、とっておきの一枚に出会えますように。